

平成30年度第1回(通算第167回)学術研修会プログラム

日 時 : 平成30年9月1日(土) 14時00分～17時00分

場 所 : 金沢市健康福祉センター3F

駅西健康ホール「すこやか」

〒920-8533 金沢市西念3丁目4番25号

1. 開会のあいさつ 石川県病院薬剤師会副会長 地野 幹子

2. 会員発表

座長 山本 康人(金沢医科大学病院)、本田 恭子(JCHO 金沢病院)

① 当院における定期インスリン指示運用の検討

○ 谷山 徹、和泉 淳也、由雄 めぐみ

(津幡町国民健康保険直営河北中央病院 薬剤部)

② テリパラチド皮下注射連日投与製剤の治療維持状況調査

○ 稲葉 裕太、鬼頭 尚子、杉村 勇人、矢野 涼子、齋藤 譲一、間瀬 広樹、秋山 哲平

(国立病院機構金沢医療センター 薬剤部)

③ ケイセントラ注を3例使用した経験から浮き上がってきた問題点と対応

○ 野上 敬、明正 純子、同村 良子、淤見 優子、宮口 輪子、熊橋 裕人

(金沢脳神経外科病院 薬剤部)

④ 当院におけるレボフロキサシン錠の使用状況について

○ 島崎 沙織、戸田 翔子、青木 理恵、光井 彩、茶野下 貴恵、松岡 未紗、石崎 真由美、岡田 久美、
角 紀一郎、後藤 義之、森戸 敏志

(石川県済生会金沢病院 薬剤部)

⑤ 医師との合意により作成した疑義照会プロトコルの評価報告

○ 甲本 駿介¹、岡田 守弘²、岡田 昌江¹、熊野 文香¹、宮城 岳晃⁴、本田 恭子¹、宮田 久恵¹、
朴木 康雄³、西上 潤¹

(¹JCHO 金沢病院 薬剤科、²北陸大学、³北陸 JCHO 高岡ふしき病院薬剤科、⁴なごらん薬局)

⑥ 点眼手技評価の変動をもたらす評価者側及び患者側の要因の探索

○ 島田 拓弥、嶋田 努、崔 吉道

(金沢大学附属病院 薬剤部)

- ⑦ 退院後に国内外の移動を予定する結核患者への地域 DOTS 戦略:症例報告
 - 宇野 裕基、小路 晃平、河原 昌美
(金沢市立病院 薬剤室)

- ⑧ 患者総合支援センターにおける薬剤師の取り組み
 - 島岡 純平、台蔵 剛志、成田 綾香、竹森 麻美、岡田 ちひろ、渡辺 真梨奈、北 侑未、中村 沙綾、山田 千代子
(石川県立中央病院 薬剤部)

- ⑨ 麻薬払い出し業務効率化への取り組み
 - 田中 智裕、虎瀬 和子、安田 明子、寺 佳帆里、島岡 純平、山田 千代子
(石川県立中央病院 薬剤部)

- ⑩ 当院におけるトレーシングレポートの運用実態と今後の課題
 - 近岡 玄起、東 敬一朗、谷内 陽子、笹山 潔
(医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 薬剤部)

- ⑪ 当院での薬学生実務実習における多職種連携教育の試み
 - 南出 愛理¹、高橋 喜統¹、高野 克彦²、高村 昭輝³、堀 有行³、丹羽 修¹
(¹金沢医科大学病院 薬剤部、²北陸大学 薬学部、³金沢医科大学 医学教育学)

3. 閉会のあいさつ 石川県病院薬剤師会副会長 山田 千代子

主催：石川県病院薬剤師会